

境町の子育て支援



町内外問わず交付! 子育て・新婚世帯の定住支援奨励金 50万円

平成29年4月以降子育て・新婚世帯が住宅を新築もしくは購入した際に町内外に問わず奨励金50万円を交付します。



「エジソンママ」の商品豪華4点セットを出産祝い品として贈呈

今年度より、バッグインバッグ、調理セット、お食事トレイ、ファーストスプーン、全4点すべてをプレゼントしています。



町内全小中学校でフィリピン人講師による英語教育を実施

今年度より町内全小中学校で、小学校卒業で英検3級、中学校卒業で英検2級合格を目指す英語教育を導入しています。

1歳の誕生日まで有効 育児用品の購入助成 最大3万円分のクーポンを支給

1歳未満の乳児を対象として、境町の指定薬局で使用できるクーポン(紙おむつなど育児用品の購入が可能)を支給します。

第三子以降の出産奨励金 最大50万円

第三子以降の出産を奨励し、総額50万円を3回に分けて支給。(0歳時20万円、3歳時10万円、6歳時20万円)

定員290名から364名へ 大型の放課後児童クラブを学校敷地内に建設

境小学校の敷地内に大型放課後児童クラブを建設。他の小学校でも、教室の活用ならびに新たに建設予定です。

第二子の保育料半額 第三子以降の保育料無料

※年齢や同時期に在園している児童の人数等により条件が異なります。

県内で境町のみ 20歳までの医療費助成

医療費助成制度(マル境)の対象年齢を20歳まで拡充。 ※19歳~20歳は学生に限る。

月の保育料は 最大3万2千円

近隣の自治体に比べ保育料が少ないため、経済的負担を減らせます。(例:つくば市は最大7万8000円、古河市は最大5万8000円) ※保育料は世帯の前年分所得により異なる。

まだまだあります! 子育て支援が充実

- 無料で遊べる施設の開放
- 妊産婦への授乳服セットのプレゼント
- チャイルドシートの購入補助
- 妊婦健診の補助 (14回:総額9万7,950円分)
- 子育て応援アプリが無料「母子手帳アプリ」「ママフレ」
- インフルエンザの予防接種費用を18歳まで一部助成



平成30年度 注目の新規事業

新生児期聴覚スクリーニングと2歳時歯科健診

新生児期の聴覚異常の早期発見とフォローを進めるための聴覚スクリーニングと、幼児期の虫歯予防対策として2歳時歯科健診を実施します。

役場1階にキッズスペース

庁舎内に子どもたちが自由に遊べるキッズスペースを設置。おむつ替えスペースや授乳室完備で土日でも利用できます。



POINT 「選ばれるまち・住みやすいまち」を目指して取り組んでいます

着実な子育て支援政策で人口増加へ

働けるまち

雇用環境の創出とUターン・Iターン・Jターン等の促進

こどもが育つまち

安心して妊娠・出産・子育てができる環境、魅力ある教育環境の整備

今年度も子育て支援事業に注力していきます



建設されたPFI住宅

- ☑ 子育て世帯及び移住・定住促進のための地域優良賃貸住宅(PFI)を新たに建設。
- ☑ 国の地方創生拠点整備交付金を活用し雇用促進住宅をリノベーション。2棟60室5月初旬より入居募集予定。
- ☑ 平成34(2022)年度頃には圏央道「境古河IC」開発により500~1,000人の雇用が見込まれています。

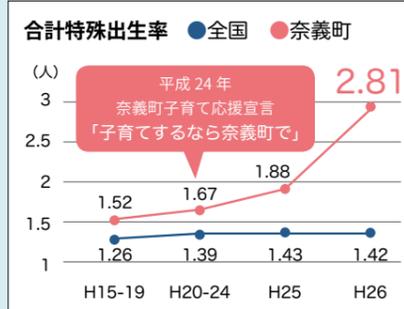
成功事例を、町の子育て支援に生かしています

岡山県奈義町の子育て支援政策「子育てするなら奈義町で」

岡山県北部の中心都市・津山市から車で30分。鳥取との県境に位置する「奈義町」の人口は約6,000人。この奈義町が、人口増加を目指し、平成24年に出生率上昇を目指して子育て支援政策を打ち出した結果、合計特殊出生率の増加に成功しました。

子どもが多ければ多いほど手厚くなる子育て支援

- 出産祝い金の交付 (第一子10万、第二子15万、第三子20万、第四子30万、第五子以降40万)
- 不妊・不育治療助成
- 在宅育児支援手当 (満4歳までの在宅育児者に月額1万円を支給)
- 多子世帯の保育料軽減 (第一子国基準の55%、第二子半額、第三子以降無料)
- 子育て支援施設の整備
- 高校生までの就学支援や医療費助成
- 40歳未満の若者を対象とした賃貸住宅整備
- 法定外予防接種等のワクチン全額助成



合計特殊出生率は、平成26年の2.81をピークに、平成27年は2.27、平成28年は1.85、平成29年は2.39と、ピーク時には及ばないものの、全国平均の1.44(平成28年)に対し高水準を保っています